

プレスリリース

2024年12月2日
日光ケミカルズ株式会社

**日光ケミカルズ
NIKKOL NIKKOSOLVE®シリーズ販売開始
100%ナチュラルな可溶化剤**

日光ケミカルズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 中原秀之)は、12月より精油・香料に特化した100%ナチュラルな可溶化剤「NIKKOL NIKKOSOLVE®シリーズ」の販売を開始したことをお知らせいたします。



NIKKOL NIKKOSOLVE®シリーズについて：

さまざまな種類の可溶化剤が存在する中で、現在、石油系原料を用いた可溶化剤が安価で優れた性能を理由に汎用されています。一方で、ナチュラル志向の高い欧州を中心に優れた可溶化性能を発揮しながら、石油系原料フリーのナチュラルな可溶化剤が求められてきました。日本においてもさまざまシーンで香りを楽しむアロマ系の商品が、近年人気を博しています。

当社では、これらのニーズに応えるべく、可溶化剤の開発に着手してまいりました。100パターンを超えるプロトタイプの商品を試作検討し、求められている性能をクリアし完成したものがNIKKOL NIKKOSOLVE® LおよびNIKKOL NIKKOSOLVE® Mの2製品からなるNIKKOL NIKKOSOLVE®シリーズです。精油や香料の可溶化に特化したポリグリセリン脂肪酸エステルで、植物由来のグリセリンと脂肪酸からなるRSPO

認証に対応した環境配慮型の可溶化剤として、当社独自の技術と製法でつくられています。

ボディミストなどの高濃度の精油や香料を含む製剤でも、少ない配合量で可溶化することができ、精油や香料の種類によって、NIKKOL NIKKOSOLVE® L および NIKKOL NIKKOSOLVE® M を使い分けることで、幅広くお使いいただくことができます。

また、NIKKOL NIKKOSOLVE® L は、ジャスミン油、ハッカ油、ローズマリー油など幅広い香りを可溶化でき、NIKKOL NIKKOSOLVE® M はリモネンなど柑橘系の香りの可溶化を得意としています。

NIKKOL NIKKOSOLVE® シリーズの特長：

- ・ 自然由来指数 1 のナチュラル可溶化剤
- ・ 多量の香料、精油を透明に可溶化可能
- ・ 高配合してもゲル化せず、使いやすい
- ・ ポリグリセリン脂肪酸エステルなのにベタつかない仕上がり

NIKKOL NIKKOSOLVE® シリーズ基本情報：

製品名：NIKKOL NIKKOSOLVE® L

化粧品成分表示名称：ラウリン酸ポリグリセリル- 1 0

医薬部外品への使用：可

自然由来指数：1 (ISO 16128 準拠)

製品名：NIKKOL NIKKOSOLVE® M

化粧品成分表示名称：ミリスチン酸ポリグリセリル- 1 0

医薬部外品への使用：不可

自然由来指数：1 (ISO 16128 準拠)

お問い合わせ先

日光ケミカルズ株式会社

広報室 担当：塚田

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-4-8

E-mail : nk_corporate_communications@nikkolgroup.com